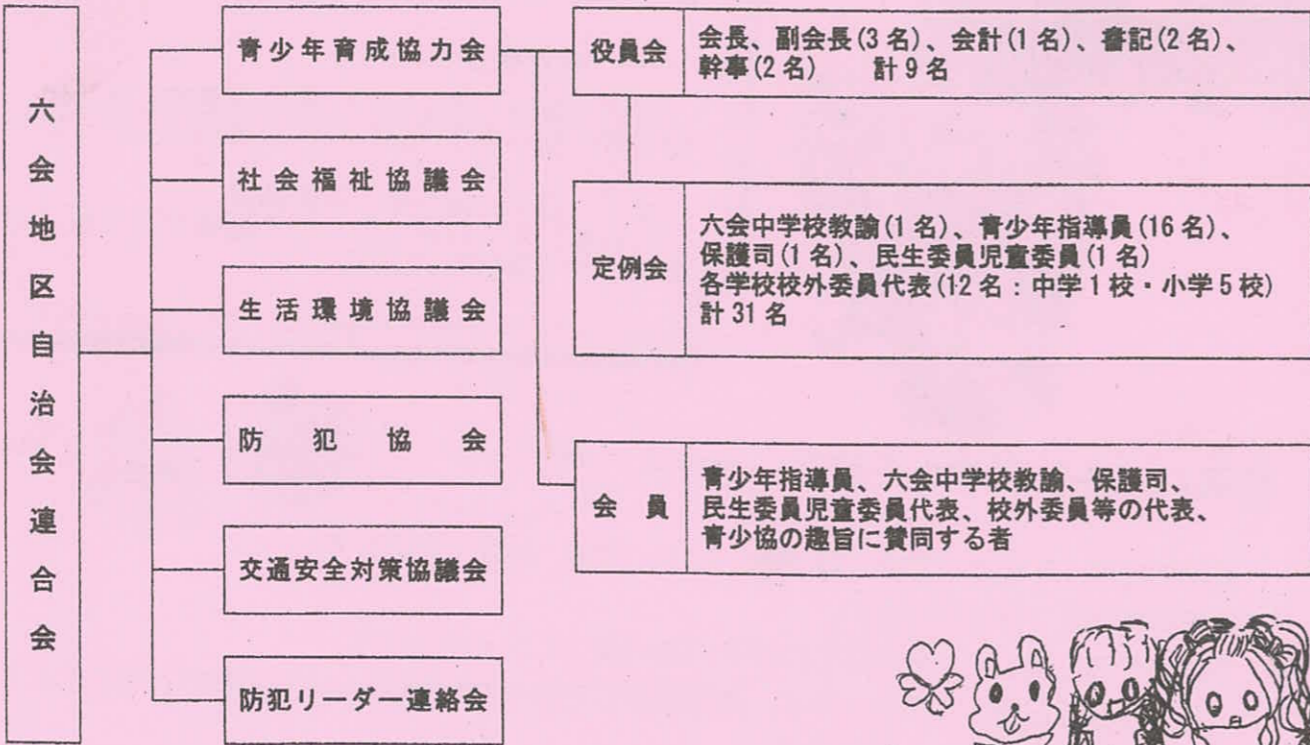


平成 23 年度 青少協年間事業計画

5月7日	六会地区自治会連合会「総会」	9月10日	さつまいもハイキング(俣野小学校)
31日	地区内学校長との懇談会	17日	さつまいもハイキング(亀井野小学校)
6月16日	視察研修会(久里浜少年院)	24日	六会中学校「六陵祭」参加
25日	じゃがいもハイキング(石川小学校)	10月15日	六会公民館ふるさとまつり参加・協力
7月10日	「青少協だより」第57号発行	16日	六会公民館ふるさとまつり参加・協力
13日	「社会を明るくする運動」研修会	11月3日	「ウォークラリー」開催
15日	第1回愛のパトロール実施	7日	「講演会」開催
16日	とうもろこしハイキング(天神小学校)	※日	さといもハイキング(六会小学校)
22日	第2回愛のパトロール実施	2月※日	地区内児童・生徒指導担当教諭との懇談会
29日	第3回愛のパトロール実施	※日	研修会実施
8月26日	第4回愛のパトロール実施	3月10日	「青少協だより」第58号発行
9月2日	第5回愛のパトロール実施	※日	六会中学校卒業式パトロール実施

青少年育成協力会とは… 市内14地区、各市民センターや公民館を拠点に活動する団体です。
通称「青少協」 青少年の健全育成と非行防止を目的として活動を行っています。



青少年育成協力会会員

会 長	滝内 洋子	青少年指導員	平川 和美	青少年指導員	石井 佐知子	六会小校外委員
副 会 長	伊澤 裕実	六会中学校教諭	藤方 喜市	〃	山口 純子	〃
	石田 さえ	青少年指導員	内田 美紀	〃	石黒 百合枝	俣野小校外委員
会 計	五十嵐 直美	〃	鳥居 浩子	〃	佐藤 まり子	〃
	杉山 陽子	〃	田口 由美子	〃	高山 恵里子	亀井野小校外委員
書 記	青木 純子	〃	福井 サチ子	〃	井出 貴子	〃
	湯川 恵子	〃	村上 清子	〃	橋本 晶子	天神小校外委員
監 事	藤方 和恵	民生委員児童委員	中村 明子	〃	楠 潤成子	〃
	長谷川 勇	保護司	加藤 珠江	〃	中村 容代	石川小校外委員
			比留間 久美	〃	佐藤 孝子	〃
					荒金 千秋	六会中校外委員
					今井 晴美	〃

編集後記
短い編集期間でしたが、無事完成し ホツとしています。
今年度も、青少協行事へのご参加・ご協力をお願い致します。



青少協だより

第57号



～明るく伸ばそう むつあいの芽～

平成23年7月10日 発行
六会地区青少年育成協力会

「青少協に関わって」

副会長 伊澤 裕実 (六会中学校教諭)

六会中学校では、基本的な生活習慣の定着、安心して生活できる学校作りを目指して生徒を指導しています。時間を守り、しっかりと生活を送ることによって、個人が成長すると共に集団が成長し安心して学校生活を送ることが出来るようになるからです。

生徒を指導するためには、そこに指導が出来る関係がなければなりません。生徒との関係は、一朝一夕に作りあげることが出来ません。日々の生活を積み重ねることによってできあがってくるものなのです。これは、決して学校だけでなく、地域の活動にも必要な事であると考えます。

青少協の活動は、地域と児童・保護者との関係を近づけるためのものであると思います。

地域全体で子どもたちを見守っていくという姿勢が感じられるものです。子どもたちをより良い方向に導いていくためには、日々の地道な活動により、子どもたちとの信頼関係を築き上げているのです。地域と子どもたちとの信頼関係こそ、子どもたちを育てていくために一番必要なものであると思います。

地域と学校、保護者が協力し、子どもたちを育てていく、そのために青少協が果たす役割は非常に大きいと思います。

今後も、青少協の活動を理解していただき、協力していただければと思います。

「地域に支えられて」

副会長 石田 さえ (青少年指導員)

私が青少協の一員になりまして早10数年たちます。その中でいつも感じていることは、この活動はたくさんの方々の力に支えられているということです。

例えば11月に行われるウォークラリー。真夏のとても暑い頃から汗をかきながらコースの下見が始まり、コースを決めて、マップを作成する等のひとつひとつのことにメンバーの皆様の知恵や才能が結集されてやっと出来上がり、ウォークラリー当日になるのです。皆様の力があってこそ無事に当日を迎えられるわけで、本当に感謝の気持ちでいっぱいになります。

そして、参加して下さった方々の元気で楽しそうな声を聞いたとき今までの準備で大変だったことはすべて忘れて、青少協の活動をやっていて良かったと思います。それが10数年続けてこられた原動力だとも思います。

青少協のメンバーは私のように長くやっている者もいれば1年間だけの方もいらっしゃいます。ですが、毎年楽しく明るく活動ができているのはひとえに皆様のお力があるからだだと思います。今後とも青少協の活動にご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

「就任のあいさつ」

監事 藤方 和恵 (民生委員児童委員)

10数年前、まだ子育ての真最中だった頃青少年指導員を経験しました。あの時は、ただ夢中に行事をこなしていきなり頭になく、子ども達の為に、とか、社会の為に、など何も考えずにやっていました。今年度からは民生委員児童委員協議会という立場から青少協の一員になり活動していくという、また違った関わり方ができる事をうれしく懐かしく感じます。

民生委員の行動宣言の中に、「安心して住み続けることができる地域社会づくりに貢献します。」「児童虐待や犯罪被害などから子どもを守る取り組みを進めます。」という文があります。今の世の中、いじめ、不登校、非行、虐待など、子ども達を取りまく環境がどんどん悪化してきています。私達に何が出来るのだろうか？という不安の中で少しでも夢を与え、元氣よく育ってほしいような社会づくりをしたい。青少協も民児協も同じ信条の上で頑張っていると思います。

大勢の地域の皆様との触れ合いを通じて私自身ももっと深く地域にとけこみ成長していけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

